



五味 高明 議員

一般質問で取り上げた事柄の

その後の状況は

進展や、改善されたものもある

問 「町民の森活用」について、その後の状況は。

答 企画財政課長 本年3月に塩野区と清万区で説明会を開催し、要望条件付き建設同意を得た。今後は、(株)ひらまつと基本合意を交わし、協議を進めていく。ひらまつは、2020年の東京オリンピックまでにホテル開業の意向である。

問 クラインガルテン事業の今後の進め方は。

答 産業経済課長 今後もラウベ全棟契約の継続と交流事業の促進を行う。本来の目的である移住・定住の促進、地域の活性化に結びつけるよう事業の充実を図る。

問 産業医の委託先は、また、職員の健康診断で何が改善されたか。

答 総務課長 産業医は、町内の医院と契約した。健康診断は、長野県健康づくり事業団に一括で委託することで検診が受けやすくなり内容も充実した。

問 人事評価制度運用の状況と見え

答 企画財政課長 昨年度より、各課で進捗管理表を作成し運用している。

問 町総合戦略に基づく各種事業の見える化は。

答 企画財政課長 昨年度より、各課で進捗管理表を作成し運用している。

問 町長 大規模災害時対応の国の力を認識し、留意して取り組む。

答 町長 大規模災害時対応の国の力を認識し、留意して取り組む。

問 4月に消防庁から(弾道ミサイル)落下時の行動について、通達があり回覧された。国とのしっかりした信頼連携が必要では。

答 町長 大規模災害時対応の国の力を認識し、留意して取り組む。

問 国や自衛隊との協力体制に関し、近隣首長の様な公の発信が無い。有事、災害時対応へ不合理的な優先順位が無い様望むが。

答 町長 地方自治を守る視点で、是々非々でなく異議ありについて物申している。

てきた課題は。

答 総務課長 28年度は導入初年度で、管理職は業績評価と能力評価を実施。一般職については能力評価のみ実施し、業績評価は試行年度とした。見えてきた課題は、評価者の評価レベルの統一、中間面接の重要性などである。

問 町総合戦略に基づく各種事業の見える化は。

答 企画財政課長 昨年度より、各課で進捗管理表を作成し運用している。

問 町長 この制度の目的そのものが国の都合によるものである。

答 町長 この制度の目的そのものが国の都合によるものである。

問 マイナンバーカードを有効活用し、行政事務の効率化、業務品質の向上、住民サービスの向上は。

答 町長 この制度の目的そのものが国の都合によるものである。

問 マイナンバーカードに色々なものを組合せると悪用とか、不正に使用される危険な状況になると心配しており、認識は全く変わらない。

答 町長 マイナンバーカードに色々なものを組合せると悪用とか、不正に使用される危険な状況になると心配しており、認識は全く変わらない。

問 町長はSNSで情報発信する予定はあるか

答 町長 SNSで情報発信する予定はない。

問 匿名のツイッターで、町政や議会のことをツイートしているアカウントを見ることがあるか。

答 町長 そういったことについては見ていない。

問 近隣の首長は、ツイッターで情報発信しているが、町長はやる予定があるか。

答 町長 町長としては、行政としてこれを活用することは、十分あると思う。

問 近隣の首長は、ツイッターで情報発信しているが、町長はやる予定があるか。

答 町長 町長としては、行政としてこれを活用することは、十分あると思う。

井田 理恵 議員

町民に信頼される公職者が臨む姿勢は 全体の奉仕者としての自覚と認識持つ

駅前周辺の整備再考は

課題大きいが検討が必要

問 田駅の年間乗降者は、19年に45万1千人から28年には55万6千人で10万人の増だ。新庁舎建設などが進む北側地域の再開発と町民の

答 企画財政課長 課題が大きく現状厳しいが、ソフト事業など各種団体で検討が必要と考える。



駅北側

タクシー利用助成券の内容検討の現況は

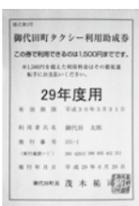
調査踏まえ、これから検討委員会で審議

問 助成券は、使い勝手が良い金額の種類や枚数の調整工夫が求められているが。

答 企画財政課長 交通ニーズ調査で利用状況・満足度と併せ、窓口調査でも利便性について指摘があった。応え来年度、実施可能な制度にしたい。

答 企画財政課長 昨年実施の公共

検討委員会での結果を基に多様なニーズに



タクシー利用助成券